



京田辺市議会だより

9月定例会

子育て広場「てふてふ」が存続ですか？
市役所の東側へ移転します

2・8面に掲載

「てふてふ」でともだちづくり

市制20周年PR事業費など含む
補正予算を可決

日程	会議	掲載面
9月2日	本会議 (開会)	1面
9月7日		
9月8日	本会議 (一般質問) 15名	3~6面
9月9日		
9月13日	総務 常任委員会	2面
9月14日	文教福祉 常任委員会	
9月15日	建設経済 常任委員会	
9月28日	本会議 (採決・閉会)	1・7 ・8面

専決処分の承認案 特別職の給与減額

初日に市長から、不適切な会計処理等の不祥事に関する、特別職の給与を減額(市長は10分の1を3カ月、副市長と教育長は10分の1を2カ月)とする「特別職の職員で常勤のもの給与の特例に関する条例の制定」に係る専決処分の承認案が提案され、質疑の後、無党派議員から賛成討論がありました。採決の結果、賛成全員で承認しました。

人権擁護委員を適任 教育委員任命に同意

初日には市長から、任期満了に伴う人権擁護委員の推薦に関する諮問案が提案され、田宮元子(たみのもと)氏(68)＝普賢寺上大門＝を再任するに、賛成全員で適任としました。任期は委嘱発令日から3年です。また、教育委員会委員の任命について提案された西村和巳(にしむらたか

市長から議案上程 条例案など8件

初日に市長から、いわゆるマイナンバー制度による情報連携が、平成29年から本格実施されることに伴い、運用が開始されるマイナポータルサイトの情報修正を、個人で申請できる規定の追加等に係る「個人情報保護条例の一部改正」などの議案5件が提案され、それぞれ所管する常任委員会に付託しました。また、「一般会計補正予算(第3号)」など3件の補正予算案が提案され、所管する常任委員会での審査のみを行うこととしました。

選挙管理委員・補充員 指名推薦による選挙で選出

最終日に、市選挙管理委員及び同補充員の任期満了に伴う選挙を、指名推薦により行いました。選挙管理委員には、田中和子(たなかかずこ)氏(77)＝新山垣外＝、村雲房子(むらぐもみさ子)氏(75)＝普賢寺上大門＝、兵頭國和(ひょうごくにかず)氏(68)＝草内山科＝、石本敏子(いしもとしこ)氏(77)＝松井ヶ丘四丁目＝の4名を選出しました。

次に、同補充員には、植村則大(うえむらのひろ)氏(75)＝田辺平＝、藤井美由紀(ふじいみゆき)氏(62)＝三山木八反坪＝、岡本英俊(おかもとひでとし)氏(74)＝大住八小路＝、松尾憲雄(まつおのりお)氏(60)＝東西神屋＝の4名を選出し、補充の順序を指名した順(掲載順)とすることを決しました。

任期はいずれも平成28年10月10日から4年です。

市長提出議案 8件すべて可決

最終日には、各常任委員会に付託した議案5件について各委員長が審査結果を報告した後、質疑討論を行いました。採決では、日本共産党京田辺市議会議員団から反対討論があった「個人情報保護条例の一部改正」を賛成多数で、その他4件は賛成全員で原案のとおり可決しました。

次に、補正予算案3件の採決では、日本共産党京田辺市議会議員団と無

決算認定案9件 特別委員会を設置

最終日には、市長から平成27年度の決算認定案9件が提案され、決算特別委員会を設置のうえ付託し、閉会中の継続審査としました。

※決算特別委員会の詳細は7面に掲載

議員提出の意見書案 6件すべて可決

最終日に、議員から意見書案6件が提案され、日本共産党京田辺市議会議員団から「北陸新幹線京都市南部ルートに関する意見書」に反対討論、「次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書」と「返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書」に賛成討論がありました。採決

最終日の結果、「北陸新幹線京都市南部ルートに関する意見書」、「返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書」、「TTPについての情報公開と慎重審議を求める意見書」の3件を賛成多数で、その他3件は賛成全員で原案のとおり可決しました。

※可決した意見書は7面に要約を掲載

第155号

2016年(平成28年)11月1日

発行 京田辺市議会
編集 広報編集特別委員会
〒610-0393
京田辺市田辺80番地
TEL 0774-64-1380
FAX 0774-63-4782
メール gikai@kyotanabe.jp

京田辺市議会 検索



集中豪雨で側溝から水が溢れる道路(健康ケ丘)

基盤整備と主要施策は
答 駅周辺を拠点に整備

市田 博 議員
(一 新会)

基盤整備と主要施策の進捗状況を問う。コンパクトシティ構想への取り組みは、(市田) 北部、中部、南部、それぞれの拠点となる駅周辺で都市機能整備、緑や水辺の空間を生かしたまちづくりを進めてきた。今後のコンパクトシティ構想は、駅周辺で生活利便施設の集積、行政サービスの提供や文化活動の場となる複合型公共施設整備を進め、これらを公共交通や水辺の散策路で住宅地と結ぶことを考えている。府田辺総合庁舎北側では、地権者の代表者組織と新たな市街地の検討を進めており、近鉄新田辺駅東側商店街とも、活性化に向けた意見交換など取組んでいる。

田辺高校前の安全対策を問う。田辺高校前の変則形の交差点は、大変危険である。歩車分離式信号機を設置するなど安全対策を。 (建設部長) 通行に課題があること認識している。歩車分離式信号機は検討していない。 (市田) 手話通訳者は相談窓口や病院、銀行など個人情報にかかわる場合が多く、ボランティアだけに頼っているのではなく、正規職員の増員を。また、全国で52自治体が手話言語条例を制定している。本市でも条例の制定を。 (健康福祉部長) 手話通訳者は正職員1名、準職員14名。十分な対応はできていると考える。条例制定は、施策充実の中で検討課題と考える。 (市田) 「障がい児・者福祉のてびき」が作成されたが、当事者が、いつでも手にとって活用できるものに改善を。 (健康福祉部長) 新規に手帳を取得された方25名、希望者5名に配布した。周知と配布方法については検討していく。 (市田) 中学校給食費の全国平均は月額4882円で、就学援助の対象である。本市のデリバリー弁当は1食3900円で就学援助の対象にならない。すべての子どもたちの心身の発達・成長を保障する教育の機会均等からも学校給食の位置づけが必要だが、市の考えは、また、「昼食検討委員会」の公募の選考基準は。 (教育長) 現在の方式では就学援助の対象にならない事が、大きな課題とされている。 (教育部長) 公募委員は、主張が偏らないよう決定する。



変則形の交差点(田辺高校前)

田辺高校前の安全対策を
答 通行に課題あること認識

増富 理津子 議員
(共産党)

議員15名が一般質問



20周年に向け より良いまちへ

質問を行った順に、各議員から提出された要約原稿にもとづいて掲載しています。

録画配信でチェック!

市議会ホームページから、録画をご覧ください。

京田辺市議会 インターネット中継 で検索



平成4年発行の「語り継ぐ戦争の体験」

水道料金抑える方針は
答 努めるが将来改訂も必要

青木 綱次郎 議員
(共産党)

水道管設備の現状と更新などの整備費用の見直しは、(市田) 府に水道事業への財政支援を求めよ。(市田) 市民の水道料金負担を抑えるための基本的な方針は、(市田) 府営水の依存率を減らし、その費用を抑制していくべき。

(水道事業管理者職務代理者) 水道管更新費用は、平成25～39年度で約45億円の見込み。(市田) 府に、受水市町共同で府独自の更新・耐震化補助金制度の創設などを要望。国にも日本水道協会を通じて支援策を要望。(市田) 適切な基金運用を進め、市民負担の増大につながらないよう努めるが、将来的には料金改定も必要。(市田) 水源は自己水と府営水の2系統を維持し、今後の水需要の増加には府営水で対応するので、

府営水の依存度は高まる。(市田) 府に水道事業への財政支援を求めよ。(市田) 市民の水道料金負担を抑えるための基本的な方針は、(市田) 府営水の依存率を減らし、その費用を抑制していくべき。

(経済環境部長) 住民説明会は、全区・自治会で45会場、広域説明会3会場、個別要望に応じた6会場で計54回開催し、約2400人が参加。「新ガイドブック」は、市民の意見を聞きながら必要に応じて内容の点検をしていく。

(市田) 戦争遺族の方の体験談手記なども含めた第2集目となる、市民の「戦争体験手記集」の発行を。

(総務部長) 戦争体験を次世代に語り継ぐことは重要。新たな体験集の発行については、平和都市推進協議会で議論する必要がある。

用語の解説

マイナポータルサイト
(1面3段目他)
マイナンバー制度に関して、インターネットで各個人に設定されるウェブサイト(ポータルサイト)のことで、行政機関が保有する自分の特定個人情報や取り扱った履歴や、自分に関する行政機関からのお知らせなどをパソコン等を利用して閲覧することができる。

府営水
(3面右5段目)
昭和30年代以降に京都府で人口が急増した地域において、

手話言語条例
(3面左7段目)
手話が言語であること認識に基づき、手話への理解の促進及び手話の普及に関し基本理念を定め、ろう者(ろう者)以外の者が共生することのできる地域社会を実現することを目的とした条例。平成25年に鳥取県が初めて制定し、それから全国の自治体にも広がっている。

田辺高校前の交差点は大変危険である。歩車分離式信号機を設置するなど安全対策を。 (建設部長) 通行に課題があること認識している。歩車分離式信号機は検討していない。 (市田) 手話通訳者は相談窓口や病院、銀行など個人情報にかかわる場合が多く、ボランティアだけに頼っているのではなく、正規職員の増員を。また、全国で52自治体が手話言語条例を制定している。本市でも条例の制定を。 (健康福祉部長) 手話通訳者は正職員1名、準職員14名。十分な対応はできていると考える。条例制定は、施策充実の中で検討課題と考える。 (市田) 「障がい児・者福祉のてびき」が作成されたが、当事者が、いつでも手にとって活用できるものに改善を。 (健康福祉部長) 新規に手帳を取得された方25名、希望者5名に配布した。周知と配布方法については検討していく。 (市田) 中学校給食費の全国平均は月額4882円で、就学援助の対象である。本市のデリバリー弁当は1食3900円で就学援助の対象にならない。すべての子どもたちの心身の発達・成長を保障する教育の機会均等からも学校給食の位置づけが必要だが、市の考えは、また、「昼食検討委員会」の公募の選考基準は。 (教育長) 現在の方式では就学援助の対象にならない事が、大きな課題とされている。 (教育部長) 公募委員は、主張が偏らないよう決定する。

田辺高校前の交差点は大変危険である。歩車分離式信号機を設置するなど安全対策を。 (建設部長) 通行に課題があること認識している。歩車分離式信号機は検討していない。 (市田) 手話通訳者は相談窓口や病院、銀行など個人情報にかかわる場合が多く、ボランティアだけに頼っているのではなく、正規職員の増員を。また、全国で52自治体が手話言語条例を制定している。本市でも条例の制定を。 (健康福祉部長) 手話通訳者は正職員1名、準職員14名。十分な対応はできていると考える。条例制定は、施策充実の中で検討課題と考える。 (市田) 「障がい児・者福祉のてびき」が作成されたが、当事者が、いつでも手にとって活用できるものに改善を。 (健康福祉部長) 新規に手帳を取得された方25名、希望者5名に配布した。周知と配布方法については検討していく。 (市田) 中学校給食費の全国平均は月額4882円で、就学援助の対象である。本市のデリバリー弁当は1食3900円で就学援助の対象にならない。すべての子どもたちの心身の発達・成長を保障する教育の機会均等からも学校給食の位置づけが必要だが、市の考えは、また、「昼食検討委員会」の公募の選考基準は。 (教育長) 現在の方式では就学援助の対象にならない事が、大きな課題とされている。 (教育部長) 公募委員は、主張が偏らないよう決定する。



未利用地のある草内工業地域

**工業地域へ企業誘致を
答 課題克服し取組んで行く**

奥西 伊佐男 議員
(一 新会)

■ 草内工業地域の排水困難地対策の進捗と、今後の計画について問う。未利用地も多く、企業誘致には環境整備が不可欠。西側農振地域の地権者への意向調査も含め、企業誘致を積極的に図るべき。

〔市長〕 産業ゾーンとして位置づけ、今後、環境整備等の課題を克服して、工業地の確保に取組んで行く。

〔建設部長〕 排水困難地対策事業は、今秋から第2期工事を実施し、平成30年に完成予定。事業が完了すれば企業進出に寄与できると考えている。周辺が都市計画マスタープランの検討ゾーンであり、将来的には周辺の環境を考慮しながら、産業機能が充実できるか検討していきたい。

■ 一丁田多目的広場の利



JR第二和井田踏切(興戸)

**JR踏切整備の見通しは
答 第一和井田を先に進める**

小林 喜代司 議員
(みらい京田辺)

■ JR片町線の輸送力増強や整備に対し、興戸区からの強い要望として、久保、第一和井田、第二和井田の各踏切を拡幅整備する見通しは。

〔建設部長〕 近鉄興戸駅西口地域を整備する中で、駅前広場や遊歩道などの施設整備とともに取組んでいる。要望のある3つの踏切の優先度について地元区と協議した結果、近鉄興戸駅への主たるアクセス道路となる市道京街道線の第二和井田踏切の拡幅整備を先行して進めることを確認したので、JR西日本に対し要望を行っている。

■ 平成25年の台風18号の大雨が、樋門の排水能力を上回ったため、市内各地で冠水被害が発生した。国が管理する久保田樋門や、田辺の西浜

樋門の整備が必要とされているが、整備の見通しは。

〔市長〕 内水排除は大きな問題であり、久保田樋門、西浜樋門等の整備について、関係機関に要望しているが、簡単にできるものではないため、根気強く、実態等も見ながらしっかりと要望していきたい。

〔建設部長〕 27年に府が大型排水ポンプ車を本市内に配備し、緊急事態に対応できる体制を整えていただいたので、大きな役割を果たしていくものと期待している。しかし、抜本的な対策として、河川改修と排水ポンプを備えた樋門の整備が必要だと考えるので、国土交通省近畿地方整備局や府に対して、今後も機会あるごとに強く要望していきたい。

用状況と、今後の計画を問う。緑園絡みで地元と長年にわたり進められている約束事について、話し合いから始めるとの答弁から進展がない。放置していると誤解される現状にある。今後、どのように当初の計画を進めていくのか。

〔教育部長〕 指定管理者制度導入後は、利用者が増加している。今後の施設計画は、地元のご意見をお聞きして進める必要があると考えている。

■ 高齢者への取り組みとして、高齢者いきいきポイントへの更なる充実施策を望む。達成者を表彰する等、目に見える対策が必要では。

〔健康福祉部長〕 提案に沿って、高齢者の生きがいづくりと、心身の健康への励みになる顕彰を検討していきたい。



消防本部と最新型はしご車

**消防本部の広域化は
答 相互応援協定で対応**

米澤 修司 議員
(みらい京田辺)

■ 消防本部の広域化は。

〔消防長〕 平成21年3月に策定された府消防体制の整備推進計画の中で、広域化について提言があったが、各自治体の合意形成が全く進展しない。現在は、大規模災害等に対し、隣接する消防本部との相互応援協定で対応している。新名神高速道路開通に伴う出動計画や訓練実施計画など、近隣消防本部と協議中で、より迅速、適切な連携活動が図れるよう整備している。

■ 環太平洋経済連携協定による、農業分野と非農業分野における影響は。

〔経済環境部長〕 一般的に農業分野での悪影響として、安価な農作物が流通し、個人農家の衰退、食料自給率の低下が予想される。好影響として、

日本の農作物は信頼性が高く、海外からの需要が伸び、生産を増やすと言われている。農業分野における悪影響対策についての情報は多いが、具体的な影響を想定することは、現時点では困難。非農業分野における影響は、専門家の間でも意見が分かれているところであり、国の責任においてその影響を調査・分析し地域の特性に応じた施策を講じられるべきと考えます。

■ 異常に繁殖する竹林への対策は。

〔経済環境部長〕 竹林の管理は、所有者が行うのが基本。普賢寺地域の農業では、竹をパウダーにして土壌改良剤として活用している。竹を農業生産に活用される団体に対して、機材購入など支援を行う。



松井地域から見る建設中の新名神高速道路

**文化施設の整備促進は
答 新市街地整備の中で検討**

岡本 茂樹 議員
(一 新会)

■ 文化施設の整備促進は。また、市民の文化活動をどのように保障していくのか。

〔教育部長〕 文化振興計画に沿った質の高い観賞空間や多様な機能を持ち、文化ネットワークの中心となる文化施設を整備したい。市民のニーズに応じた事業を展開するほか、子どもの文化活動を発表する機会を充実したい。

〔企画政策部長〕 府田辺総合庁舎北側での新市街地整備に向け、地元と事業手法等を検討しており、できればそこで複合施設の用地を捻出したい。

■ フリースクールの現状と、市立学校に対する影響は。

〔教育部長〕 市内の2校については、それぞれの教育理念により児童・生徒を募集されている。市としては、児童・

生徒の所在確認や教科書配付等の事務を毎年行っている。

〔教育指導監〕 本市の小中学校に、大きな影響はない。

■ 新名神開通と関連する防賀川改修の進捗状況は。また、松井周辺のまちづくりは。

〔建設部長〕 新名神高速道路の城陽・八幡間は、計画どおり平成28年度末の完成に向け努力されている。府事業の防賀川河川改修工事は、下流側から順次進められている。松井周辺のまちづくりは、プロロシスの建設が進み、第二京阪道路西側で土地区画整理事業の準備組合が設立され、事業認可に向け進められている。

■ JR松井山手駅からJR木津駅までの複線化は。

〔建設部長〕 市長を先頭にJR西日本に強く要望している。



市制20周年のロゴマーク

20周年記念の婚姻届を

答 配布できるように進める



河田 美穂 議員
(公明党)

問 市制20周年を記念し、結婚・出生の記念に、手元に残せる市オリジナルの「記念用婚姻届・出生届」や、届けを提出する際に、記念写真を撮れる「大型記念撮影用フォトパネル」等を製作しては、

市民部長 婚姻届は、市制20周年を契機に配布できるよう進める。フォトパネルの製作は検討する。

問 書類の書き込み部分の拡大、いすの改善など、窓口サービスの改善を。

市民部長 書類は、可能な範囲で少しでも記入しやすく改善していく。いすは、今後買い換え時に、より安全で機能的なものを購入する。

問 子どものB型肝炎ワクチン定期接種への対応は、3才児までの本市独自の助成を、

健康福祉部長 医療や行政等の関係者による構想調整会議が開催されている。各種医療データ、病院へのアンケートやヒヤリング調査に基づき、地域医療の現状や将来に向けた考え方が議論され、将来の病床数の検討などが行われ、28年度中に府の構想がまとめられる。救急告示病院については、この構想を受けて医療計画の中で検討される。

問 28年5月に本市でツアー・オブ・ジャパンが開催され、自転車の魅力が発信された。自転車文化の普及に向け小学生が安全に楽しく自転車で乗れるように、ヘルメットを配布してはどうか。

教育部長 小学生への配付は考えていないが、交通安全教室などにより啓発している。

問 高齢者の肺炎球菌ワクチンの接種率向上のため、未接種者にハガキでの再案内や、国保医療課が定期的に送付する郵便物の中に「お知らせ」を同封するなど対策を。

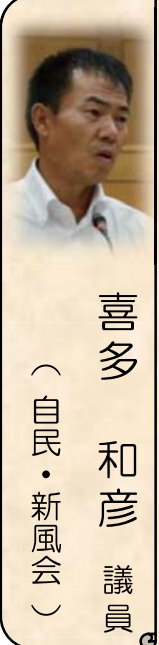
健康福祉部長 より確実に適切にお知らせができる方法については、提案のようないくつかも含め検討していく。

問 自主防災組織の充実と新しく発足を促す施策を。

市長 今後も区・自治会への防災研修や、防災士資格取得助成を行うなど、安全安心なまちづくりを推進していく。

茄子選果場の評価は

答 市場から高い評価



喜多 和彦 議員
(自民・新風会)



平成28年5月から稼働している茄子選果場

問 平成28年5月に運用を開始した茄子選果場の評価と今後の課題は。

市長 茄子生産農家の育成と産地拡大に欠かせない重要な施設として位置づけ、支援を行ってきた。出荷包装や荷姿について、市場から高い評価を得て農家の生産意欲が高まっていると聞き、期待していた事業効果は発揮できていると考える。今後、稼働期間以外の有効活用が課題となるが、引き続き農業振興につながるよう支援していく。

問 府は地域医療構想ガイドラインに基づき、山城北医療圏における医療構想策定を開始されたが、どのようなプロセスを経て策定されるのか。また、この構想による救急医療への影響は。

健康福祉部長 医療や行政等の関係者による構想調整会議が開催されている。各種医療データ、病院へのアンケートやヒヤリング調査に基づき、地域医療の現状や将来に向けた考え方が議論され、将来の病床数の検討などが行われ、28年度中に府の構想がまとめられる。救急告示病院については、この構想を受けて医療計画の中で検討される。

問 28年5月に本市でツアー・オブ・ジャパンが開催され、自転車の魅力が発信された。自転車文化の普及に向け小学生が安全に楽しく自転車で乗れるように、ヘルメットを配布してはどうか。

教育部長 小学生への配付は考えていないが、交通安全教室などにより啓発している。

山手中央のホテル計画は

答 90室で平成30年開業予定



鈴木 康夫 議員
(一新会)



ビジネスホテル建設予定地(山手中央)

問 JR松井山手駅前では、現在、①松井山手スパ&ホテル水春、②モール構想、③山手南二丁目開発が進んでいる。地元住民にとって、車両増加による安全の阻害、治安悪化、温泉掘削による地盤沈下など不安の声がある。指導ポイントは。

建設部長 地区計画の方針にのっとり、指摘の懸念事項は関係機関や地元の意見を伺い協議する。

問 山手中央で計画されているビジネスホテルの概要は。

建設部長 客室数は90室程度で、観光客、ビジネス客をターゲットとして、平成30年4月開業予定と聞いている。

問 NHKで報道された精華町のように、相続手続をワンストップで受けることで、

建設部長 地区計画の方針にのっとり、指摘の懸念事項は関係機関や地元の意見を伺い協議する。

問 山手中央で計画されているビジネスホテルの概要は。

建設部長 客室数は90室程度で、観光客、ビジネス客をターゲットとして、平成30年4月開業予定と聞いている。

問 NHKで報道された精華町のように、相続手続をワンストップで受けることで、

建設部長 地区計画の方針にのっとり、指摘の懸念事項は関係機関や地元の意見を伺い協議する。

問 山手中央で計画されているビジネスホテルの概要は。

建設部長 客室数は90室程度で、観光客、ビジネス客をターゲットとして、平成30年4月開業予定と聞いている。

問 NHKで報道された精華町のように、相続手続をワンストップで受けることで、

建設部長 地区計画の方針にのっとり、指摘の懸念事項は関係機関や地元の意見を伺い協議する。

子どもへの熱中症対策を

答 環境省の予防情報を活用



西畑 利彦 議員
(共産党)



通学する児童の安全を守るボランティア(一休ヶ丘)

問 高温化現象により、生駒市ではクラブ活動中に不幸な事態が発生した。子どもたちにも細かい熱中症対策をすべきでは。また、幼稚園でのクーラー設置を。

教育部長 校長会などを通じて、環境省熱中症予防情報を活用した指導と対策に努める。基本的に幼稚園の保育室には、エアコンを設置していないが、現場の声も聞き検討する。

問 通学時にお世話になっている安全ボランティアを「子ども・子育て支援事業計画」に位置づけ、活動のあり方など実態把握も含めた意見を聞き、活動支援と安全対策を講じるべき。

教育部長 継続的な活動として苦慮されているが、広報等啓発活動で支援していきたい。

建設部長 通学路の踏査事業で関係機関と協議しながらできる範囲の対策をしている。

問 最近の雨の降り方などからも、開発時に新たな危険箇所を造らないための法的規制が必要。また、条例に基づきこれらをチェックする組織と人員が不足していないか。

経済環境部長 条例に基づくチェック、監視、指導の体制を組んで取り組んでいる。

問 住宅開発において小規模開発の積み重ねにより、下流部の側溝で水が流出しないよう、開発指導の徹底を。

建設部長 開発業者には、開発区域内で水が浸透する対策を依頼している。下流ではあふれている箇所もあり、市として対策したい。

幼稚園にエアコン設置を

答 検討が必要な課題である



岡本 亮一 議員
(共産党)



大住幼稚園の保育室

幼稚園児の健康を守るために、全幼稚園にエアコンの設置を求める。

【教育部長】現場の声を聞きながら、今後において検討が必要な課題であると考えている。

【住宅の増改築やリフォーム工事を行う市民に、工事費用の一部を助成する「住宅リフォーム助成制度」を実施すべき。

【市内の商店を支援するため、店舗の新設や改築、また、店舗で使用する備品の購入を行うことに対し、その費用の一部を助成する「店舗リニューアル助成制度」を実施すべき。

【後期高齢者医療制度について、平成29年度以降、段階的に廃止しようとしている特別軽減廃止による被保険者への影響と市長の認識は。また、国に対して特別軽減措置の継続を求めるよう、意見表明すべき。

【市長】本市での影響としては、約4割の被保険者が見直しの対象になると考えている。

夜間中学希望者の対応は

答 府教委に働きかける



次田 典子 議員
(無党派)



京都市の夜間中学校(京都市立洛友中学校)

文科省は、既に夜間中学がある自治体でも、夜間中学創設調査費を平成29年度以降予算化すると見解だ。京都市立夜間中学は、市外からの入学を認めていない。未設置の県でも調査を始めた。本市内の夜間中学入学希望者への対応はどうなのか。

【教育長】議員が文科省・府教委に行かれたと連絡を受けた。動き出した感のある府教委に、さらに積極的に動くように主張していきたい。

【オバマ大統領の広島訪問の肯定的報道は多くなされたが、なぜ謝罪しないのか、謝罪を求めないのかと思う。また、歴史を正しく学ぶために広島、長崎、沖縄を修学旅行の候補地にしてほしい。市内の小学生は、いまだに伊勢

市道田辺平田線改善を

答 交通量増加は見られない



南部 登志子 議員
(無党派)



建物によって見通しが悪くなった市道田辺平田線

集合住宅における大型ごみ有料化の課題。⑦毎日収集可能となったが、他のごみとの兼ね合いで、収集場に毎日出せない。⑧高齢者からは自宅近くまでの収集要望が出ている。⑨不法投棄が懸念されるが、市として不法投棄者に対する厳しい対策を。

【経済環境部長】⑦収集場は、管理組合の要望に可能な範囲で応じる。⑧自助、共助の他、シルバー人材センターの活用を。⑨条例制定の考えはない。施設管理者の措置が基本。

【支援を必要とする子どもたちの課題。⑦日常的に地域の方々との交流を深めておくことは、とくに災害時では生命を左右する大きな要因となる。避難訓練などへの参加呼びかけを。⑧本人への支援

だけでなく、ご家族や兄弟姉妹へのサポートも必要では。【健康福祉部長】⑦重要と認識。幅広く参加できる雰囲気づくりを検討。⑧相談体制を充実し、ご家族を支える。

【市の特産品である玉露の摘み取りの確保が難しくなっている。市職員の研修に。

【茶摘みボランティアには市職員も積極的に参加(平成28年には4人)。

【交通問題。⑦市道田辺平田線(浜新田地域)の交通状況の改善を。⑧ソラー・オブ・ジャパンを契機に中山間地域での自転車通行量が増加。市民から被害者も加害者も出さない対策が必要では。

【建設部長】⑦交通量の増加は見られないと認識。啓発看板を設置。⑧啓発看板を設置

安心の介護、国に意見を

答 国の動向に十分注意して



横山 栄一 議員
(共産党)



桃園小学校

介護保険制度がスタートして17年目、安心の介護は実現したか。「介護離職」は年間10万人、特養の入所待ちは50万人と「介護難民」が溢れている。国は、「要介護1・2」の認定者にも保険外しを進め、介護保険利用料も1割から2割にしようとしている。国に対して、このような改革はしないよう意見をあげるべきでは。

【健康福祉部長】事業者の方も含め、この改革の中身については不安が非常に大きいだろうと考えているが、国で議論が始まったところであり、その動向には十分注意をしていく。

【アベノミクスで貧困と格差が拡大し、子どもの貧困率は過去最高となった。現状の克服への就学援助認定基準

引き上げ、④給食費の無料化・補助制度実施、⑤居場所づくりとして、地域と連携した「子ども食堂」の設置、を計画的に進めるべき。

【教育部長】本市では、生活保護の見直し時にも、給付水準が下がらない措置をとっている。④学校給食法で保護者の負担とされている給食費の無料化等は考えていない。

【健康福祉部長】④地域や団体に於ける、子どもに関する取り組みの動向に注意したい。

【市内の多くの小学校に設置されているエレベーターを、桃園小学校に設置すべき。【教育部長】エレベーター設置は、階段での昇降が困難な児童の入学見込みを確認したときに整備しており、今後においても同様と考えている。

議員逮捕に関するお詫び

平成28年10月6日に、現職の市議会議員が建設業法違反の容疑で逮捕されましたことは誠に遺憾であり、市民並びに京田辺市に不信感をもたれる事態に至ったことに対し、市議会を代表して深くお詫び申し上げます。

今回の不祥事は、政治倫理の確立を図り、もって市民に信頼される民主的な市政の発展に寄与するという、議員としての責務を認識せず、市民の信頼と負託を踏みにじることであります。

今後、このようなことが二度と起きないよう、京田辺市議会議員一同が議員の責務を再認識し、市政の発展に寄与できる議会活動を行ってまいります。

京田辺市議会 議長 松村 博司

可決した意見書(要約)

京都府南部地域に地方裁判所・家庭裁判所支部を設置することを求める意見書

京都府南部地域は、約56万人という京都府全体の約21%にあたる人口を抱えているが、地方裁判所及び家庭裁判所の支部はなく、扱える事件に限定のある簡易裁判所しかない。国民には等しく裁判を受ける権利が保障されるべきであり、京都府南部地域に地方裁判所支部及び家庭裁判所支部を設置することを強く要望する。

北陸新幹線京都府南部ルートに関する意見書

北陸新幹線は、新たな国土軸の形成に必要不可欠な国家プロジェクトとして、早急な整備が求められる。京都・大阪間は関西文化学術研究都市附近に駅を設置する「京都府南部ルート」が最適であるとする。国においては、適切な調査を実施していただき、「京都府南部ルート」の決定とともに、関西国際空港へのアクセスについても早期に改善されるよう強く求める。

次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書

閣議決定された「骨太の方針」の中で、次期介護保険制度改正に向け、軽度者に対する福祉用具貸与等の給付見直しの検討が盛り込まれた。現行の介護保険制度によるサービスは、高齢者自身の自立意欲を高め、介護者の負担軽減を図る重要な役割を果たしている。よって国は、次期制度改正における福祉用具、住宅改修などは、現行どおり介護保険給付の対象として継続することを強く要請する。

返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書

奨学金制度は、国立大学、私立大学とも授業料が高止まりしていることなどが背景となって、利用者は増加傾向にある一方、奨学金の返済に悩む人が少なくない。そのような中、政府は「ニッポン一億総活躍プラン」において、返済不要の「給付型奨学金」の創設を検討することを盛り込んだ。よって政府においては、国民の理解も得つつ、返済不要の「給付型奨学金」の創設や無利子奨学金の拡充など具体的な経済支援策について取り組むことを強く求める。

TPPについての情報公開と慎重審議を求める意見書

環太平洋パートナーシップ(TPP)協定は、12か国で協定文書の署名が行われた。先の国会に提出された交渉記録は、国民の理解が得られる丁寧な説明と十分な情報の公開がされていない。国民がその内容を知らずに協定が批准されることがないように、TPP協定に関して次の事項について強く求める。国民に丁寧な説明と情報公開を行い、様々な分野への影響や対策など慎重に審議を行うこと。

東日本大震災による避難者の住宅支援継続を求める意見書

東日本大震災から5年を経過した今もなお、政府の原子力緊急事態宣言は解除されておらず、十分な復興にはまだまだ時間がかかると思われる中、国及び福島県は「居住制限区域」、「避難指示解除準備区域」を解除し、自主避難者に対する住宅支援を打ち切る方針を示したが、多くの自主避難者が、避難先での居住継続を求めている。よって国は、自主避難者の長期的な避難生活の基盤となる住宅支援を継続されるよう、次の事項について強く要望する。自主避難者の実態調査を行い、地方自治体が必要と判断した経過的住宅支援の継続等、自由裁量で活用が可能な交付金等の財政措置を講じ、「子ども・被災者支援法」に基づく住宅支援制度の構築を推進すること。

※本会議に提案された意見書の全文はホームページに掲載しています

決算特別委員会設置

定例会最終日には、平成27年度一般会計のほか、7つの特別会計と水道事業会計の歳入歳出決算認定案、計9件が市長から追加提案されました。市議会は、8人の委員で構成する「決算特別委員会」を設置し、決算認定案9件を付託した上で閉会中に審査することとしました。

また、同特別委員会は正副委員長互選を行い、委員長及び副委員長を選出した上で、審査日程を10月14日、21日、24日、27日、11月4日の5日間とすることに決定しました。

なお、12月定例会の本会議において、委員長が審査報告を行い、付託された9件の決算認定案を採決することになります。

『決算特別委員会の構成』

- 委員長：米澤 修司 (みらい京田辺)
- 副委員長：上田 毅 (一新会)
- 委員：青木綱次郎 (日本共産党京田辺市議会議員団)
- 岡本 茂樹 (一新会)
- 河田 美穂 (公明党)
- 喜多 和彦 (自民・新風会)
- 鈴木 康夫 (一新会)
- 横山 榮二 (日本共産党京田辺市議会議員団)



議 会 日 誌

26日	25日	19日	18日	14日	12日	9日	7日	6日	3日	10月	28日	23日	21日	15日	14日	13日	7日	2日	9月	29日	26日	23日	22日	18日	3日	2日	1日	8月		
徳島県阿波市議会視察来庁	京都府阿波市議会視察来庁	宮城県塩竈市議会1期目議員研修	山城地区議長連絡協議会要望活動(126日)	全国市議会議長会研究フォーラム(20日)	近畿市議会議長会	決算特別委員会(21日、24日、27日)	広報編集特別委員会(17日、25日)	建設経済常任委員会協議会	幹事会	全国都市問題会議(7日)	京都人権文化講座	第3回定例会(議案採決・閉会)	建設経済常任委員会協議会	議会議事録(26日)	文教福祉常任委員会・協議会	建設経済常任委員会協議会	第3回定例会(一般質問)(9日)	総務常任委員会	第3回定例会(議案上程)	第3回定例会(議案上程)	第3回定例会(一般質問)(9日)	総務常任委員会	文教福祉常任委員会管外研修	建設経済常任委員会管外研修	議会運営委員会(31日)	幹事会	総務常任委員会協議会	公明党派研修(5日)	議員研修会	広報編集特別委員会

(以上) (以下)

9月定例会の議決結果

☆全議員が賛成して可決等したもの

議案番号	議案名
承認第4号	専決処分承認を求めることについて(特別職の職員で常勤のもの給与の特例に関する条例)
諮問第1号	人権擁護委員の推薦に関し議会の意見を求めることについて
同意第5号	教育委員会委員の任命について
議案第51号	水防協議会条例の一部改正について
議案第49号	都市公園条例の一部改正について
議案第50号	水道事業の設置等に関する条例の一部改正について
議案第52号	道路線の認定について
議案第54号	平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
議案第55号	平成28年度介護保険特別会計補正予算(第1号)
意見書第6号	京都府南部地域に地方裁判所・家庭裁判所支部を設置することを求める意見書
意見書第8号	次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書
意見書第11号	東日本大震災による避難者の住宅支援継続を求める意見書

★議員ごとに賛成と反対が分かれたもの

議案番号	議案名	結果	議員																			
			松村博司	市田博毅	上田茂樹	岡本伊佐男	奥西康夫	鈴木亮一	青木綱次郎	岡本利彦	西畑理津子	増富榮二	横山隆志	河本喜代司	米澤修司	河田美穂	櫻井立志	奥村良太	喜多和彦	次田典子	南部登志子	
議案第48号	個人情報保護条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	平成28年度一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第7号	北陸新幹線京都府南部ルートに関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第9号	返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第10号	T P P についての情報公開と慎重審議を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 賛成の場合「○」、反対の場合「×」で表しています。

傍聴席から

本会議(一般質問)を傍聴して

市民の代表にふさわしく、良い姿勢で市の施策に迫った質問をされていて好感がもてた。質問において、映像やグラフ、写真を提示する機能があり、よくわかった。今後も市民として議会の様子を見守っていききたい。(69歳・女性)

傍聴している人が少なく残念。市政にもっと興味をもってもらえたらいいと思う。(39歳・女性)

久しぶりに傍聴したが、行政側にも各席にマイクが設置され、人の移動がなく、時間の節約になっている。(77歳・男性)

初めて傍聴しましたが、このように行政が動いていることを知り、大変勉強になりました。残り時間がゼロになったところで、バツサリと質問を切っていたところがすばらしいと感じた。(20歳・女性)

議員の発言に、ある部長がうなずきながら聴いていたことに好感がもてた。(62歳・男性)

本会議や委員会を傍聴しませんか

市役所へおいでの際は、ぜひお立ち寄りください。本会議は、インターネットでもご覧いただけます。
京田辺市議会 インターネット中継 で検索!

☆お知らせ☆

次号の議会だよりでは、平成27年度決算認定案の審査を特集しますので、ご覧ください。

12月定例会の予定

日程	会議内容
12月2日(金) 13時30分～	本会議(開会・議案上程等)
12月7日(水) 10時00分～	本会議(一般質問)
12月8日(木) 10時00分～	本会議(一般質問)
12月12日(月) 10時00分～	本会議(一般質問)
12月14日(水) 10時00分～	文教福祉常任委員会
12月15日(木) 10時00分～	建設経済常任委員会
12月16日(金) 10時00分～	総務常任委員会
12月27日(火) 13時30分～	本会議(閉会・採決等)

議会運営委員会
 11月25日(金)、30日(水)、12月20日(火)、22日(木) いずれも13時30分～
 ※ 会議の開催日や開催時間などは、変更する場合があります。

ご意見・ご感想をお待ちしております

市議会だよりが、より読みやすく、親しみやすい紙面となるようこころがけています。ご意見、ご感想をお寄せください。
 (電話) 64-1380 (FAX) 63-4782
 (メールアドレス) gikai@kyotanabe.jp

第1回 あなたと話したい

「てふてふ」でインタビュー
 以前はJR京田辺駅近くにあった、3歳以下の親子の交流と遊び場である子育て広場「てふてふ」が移転することになり、移転先の改修が完了(2月末予定)するまで中央公民館で



開催されています。このコーナー第1回目の今回は、「てふてふ」を利用されているお母さんとお話しをしました。



Q 「てふてふ」を知ったきっかけは？
 ・市役所や保健所、病院で
 ・市の広報やホームページで
 ・近所のママ友に聞いた

Q 「てふてふ」に来て良かったことは？
 ・子育ての疲れが癒やされ、アドバイスも受けられる
 ・広い所でハイハイも思いっきりでき、私にも友人ができた

Q 「てふてふ」に求めるものは？
 ・土、日も含めて毎日やってほしい
 ・通いやすいようにバス交通をもっと便利にしてほしい
 ・駐車スペースを増やしてほしい



あとがき

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、みなさんは秋の夜長をどのようにお過ごしでしょうか。今年には台風が連続して上陸し、各地で被害が出ました。災害からまちを守る力は、行政や地域の備えと結びつきます。議会だよりがその一助になればと思います。今号からさまするまな方と直接お話しさせていたたく「あなたと話したい」のコーナーをはじめました。どうか、あなたの声も聞かせてください。(増富) 広報編集特別委員会

委員長 増富理津子
 副委員長 小林喜代司
 委員 河田美穂
 委員 上田毅
 委員 喜多和彦